

令和5年10月16日
茨城県産業戦略部産業政策課
担当：植木
TEL：029-301-3515
E-mail：shorobul@pref.ibaraki.lg.jp

県産業戦略部では、主に企業の方に向けたメールマガジンを毎月発行しておりますので、記者クラブの皆様へ資料提供させていただきます。(Eメールでの定期配信をご希望の場合は、上記担当までご連絡ください)

茨城県 産業戦略部 からのお知らせです (2023.10月16日号)



《 目 次 》

1. 【募集】 いばらきリスクリング推進宣言企業を募集します！
2. 【募集】 リスクリング教育プログラム デジタルリテラシー実践講座
3. 【案内】 三菱 UFJ 技術育成財団 研究開発助成金公募 (10月20日まで) のご案内
4. 【案内】 「HITACHI IGNITE ものづくりフロンティア」にご参加ください (R5.10.17 (火))！
5. 【案内】 「TSUKUBA CONNECT #56 多様性社会×女性 CxO」にご参加ください (R5.10.20 (金))！
6. 【案内】 「茨城×起業 ～知の集積地、茨城県のポテンシャル～」にご参加ください (R5.10.31 (火))！
7. 【募集】 ビジネスチャレンジプログラム (県北 BCP) アイデアソンの中間報告会を開催！
8. 【募集】 ぶっ飛んだバスツアー「ロケ地×コスプレ×爆破ツアー」参加者募集！
9. 【募集】 里親募集中！「あなたも『里親』になりませんか？」
10. 【募集】 茨城県災害ボランティア活動支援基金への寄附を募集しています。
11. 【募集】 茨城県 2023 年台風第 13 号に係る災害義援金を募集しています。
12. 【募集】 「茨城県災害ボランティア登録」における団体登録を募集しています。
13. 【募集】 茨城県庁舎 (行政棟) 内広告 (掲出) 募集中！
14. 【募集】 茨城県庁舎 11 階アトリウムでセミナーの開催、WEB 会議やテレワークをしませんか！



1. 【募集】 いばらきリスクリング推進宣言企業を募集します！

「いばらきリスクリング推進宣言制度」は、県内の企業等が従業員のリスクリングを推進することを宣言書として明確化するとともに、その内容を県や企業自身のHPなどで広く公表することで、県内の企業等におけるリスクリングの推進と、意識啓発や機運の醸成を図ることを目的としています。

この趣旨にご賛同いただき、宣言をしていただける企業・事業所・団体等を随時募集します。

【宣言の効果】

- ◆経営戦略・人材戦略の下、従業員に成長の機会を与え、企業の持続的な発展を目指し積極的にリスキリングに取り組んでいる企業としてイメージアップに繋がります。
- ◆リスキリングの取組を宣言し、ホームページなどで広く公表することにより、企業としての人材育成の方針が社内外に表明でき、従業員のエンゲージメント（会社への愛着や貢献意欲）の向上や優秀な人材の確保に繋がることが期待されます。

【宣言の流れ】

- ①申請書に必要事項を記入してください。
- ②いばらき電子申請・届出サービスから申請書を添付の上、申請してください。
- ③県が申請内容を確認し、登録の決定し、メールで通知します。
- ④承認後、宣言書 PDF データをポータルサイトに掲載しますので、ダウンロードの上、自社ホームページ等への掲載や社内掲示等のご協力をお願いします。

宣言事項詳細の確認、申請書のダウンロード及び申込み等につきましては、以下ポータルサイト「いばらきリスキリングプロジェクト」からお願いいたします。

<https://ibaraki-rs.jp/promotion/declaration/>

【問合せ先】

県産業戦略部 産業人材育成課 人材育成グループ

TEL：029-301-3653 E-mail：rousei4@pref.ibaraki.lg.jp



2.【募集】リスキリング教育プログラム デジタルリテラシー実践講座

県内企業の成長産業・分野への進出や商品・サービスの競争力向上を目指し、企業人を対象に、デジタル知識を活用して実際の企業の現場における課題の解決策を提案・実行できるような、実践力のあるデジタル人材を育成します。

【コース】

- ・製造業コース（製造業務の生産性向上をデジタル化でどうやって解決するかを学ぶ）
- ・業種横断コース（顧客管理の効率化をデジタル化でどうやって解決するかを学ぶ）

【プログラム構成】※各コース全7回

座学研修（1回）、事例企業見学（1回）、計画書作成（4回）、計画書発表（1回）

【日程】

- ・製造業コース
11/20(月)、12/5(火)、12/15(金)、1/13(土)、1/27(土)、2/9(金)、2/22(木)
 - ・業種横断コース
11/21(火)、12/8(金)、12/22(金)、1/20(土)、2/3(土)、2/16(金)、2/27(火)
- ※詳しくは、以下のホームページをご参照ください。

<https://www.pref.ibaraki.jp/soshiki/shokorodo/sanjin/jissen.html>

【対象者】※各コース24名定員

- ・ユーザ事業者、ユーザ事業者にITを導入するIT事業者、ユーザ事業者を支援する金融機関
- ・ITパスポート、DS検定、G検定の全て又はいずれかに合格している企業人（県内企業に属している企業人）とします。また、上記資格同等以上のスキルを保有している企業人も対象とします。

【参加費用】1名あたり30,000円（税別）

【お申し込み先】

<https://forms.gle/fpecFeQCqbRQReEa6>

※お申込み締切日 2023年11月2日(木)

※お申込み多数の場合、抽選となる場合がございます。

【問合せ先】

特定非営利活動法人ITコーディネータ茨城

E-mail：reskilling@itc-ibaraki.com

県産業戦略部 産業人材育成課 人材育成グループ

TEL：029-301-3653 E-mail：rousei4@pref.ibaraki.lg.jp



3.【案内】三菱 UFJ 技術育成財団 研究開発助成金公募（10月20日まで）のご案内

三菱 UFJ 技術育成財団は、技術志向型中小企業の総合的育成を図ることにより、わが国経済の一層の発展に寄与することを目的として、昭和 58 年に設立されました。

当財団では、このような目的を達成する事業の一環として、設立以来、新技術・新製品等の研究開発に対する助成金の交付事業を行っております。

2023 年度 2 回目となる助成金の公募を 9 月 20 日から 10 月 20 日まで実施いたします（300 万円以内、交付決定時前払い）。新規性や独創性に富むプロジェクトの積極的なご応募をお待ちしております。

【研究開発助成金】

○応募資格者

原則として設立後もしくは創業後または新規事業進出後 5 年以内の中小企業（大企業や上場企業の子会社・関連会社を除く）または個人事業者で、優れた新技術・新製品等を自ら開発し、事業化しようとする具体的な計画を持っている者。

○対象プロジェクト

現在の技術からみて新規性があり、原則として 2 年以内に事業化の可能性のある研究開発プロジェクト。

○助成金額

1 プロジェクトにつき 300 万円以内 かつ 研究開発対象費用の 2 分の 1 以下。

○公募期間

9 月 20 日から 10 月 20 日

○選考方法

専門家・学識者等で構成する当財団の審査委員会にて厳正かつ公正なる選考を行います。

詳細な応募方法は以下のリンク先およびリンク先に添付している応募要項をご参照ください。

<https://www.mutech.or.jp/subsidy/>

また、これまでに当財団より助成金交付または債務保証を受けた中小企業を対象に、当財団が株式を保有する事業も行っています。対象企業の創業以降の成長ステージを踏まえて株主となることで、長期的に支援いたします。

【株式保有】

○応募資格者

当財団の助成金交付または債務保証を受けた中小企業のうち、当財団の助成金交付または債務保証を受けた際のプロジェクトによる新技術・新製品等の開発および事業化が実施され、成長が見込まれる企業。

○助成金額

1 社につき 500 万円以内（議決権の 2 分の 1 を超えない金額）。

○公募期間

随時

○選考方法

専門家・学識者等で構成する当財団の審査委員会にて厳正かつ公正なる選考を行います。

【問合せ先】

公益財団法人 三菱 UFJ 技術育成財団

TEL：03-5730-0338 E-mail：info@mutech.or.jp



4.【案内】「HITACHI IGNITE ものづくりフロンティア」にご参加ください（R5.10.17（火））！

県では、起業家や投資家、研究者など、様々な分野の方が集い、新事業展開や新たな投資の呼び込みなどを目指す、交流プログラム「TSUKUBA CONNECT」を令和 2 年 8 月からこれまで計 54

回開催し、延べ7,000人以上の方々に参加いただいております。

10月17日(火)は、「HITACHI IGNITE ものづくりフロンティア」と題し、ものづくり企業、ベンチャー、大手企業等の交流会を日立駅にて初めて開催します。日立・東海地区の企業や大学、研究機関が最新の技術・研究を発表するとともに、グローバル市場で活躍する大手企業や投資家との交流を深め、新たなビジネスの創出を図っていきます。

以下 URL から参加をお願いします(参加費無料、推奨ブラウザ: Google Chrome)。

<https://venturecafetokyo.org/event/tsukuba-connect-55/>

「HITACHI IGNITE ものづくりフロンティア (TSUKUBA CONNECT #55)」

日時: 令和5年10月17日(火) 15:30~19:00

会場: 日立駅情報交流プラザ 展望イベントホール 及び オンライン

■15:30-15:50

How to enjoy TSUKUBA CONNECT

■16:00-16:10

[Session 1] ものづくり企業とスタートアップのコラボレーション

・岡田 祐之 氏 = 株式会社みらい創造機構 代表取締役社長

■16:10-17:00

[Session 2] PITCH ARENA #31 日立・東海地区のポテンシャル

・田中 光太郎 氏 = 茨城大学 大学院理工学研究科工学野機械システム工学領域 教授 /
カーボンリサイクルエネルギー研究センター長

・所 純 氏 = 株式会社今橋製作所

・鈴木 裕士 氏 = 株式会社エマルジョンフロンテック 代表取締役社長 CEO

・立原 賢治 氏 = 株式会社エムディー精密 代表取締役社長

・小野 光洋 氏 = 株式会社関東技研 専務取締役

・庄司 剛 氏 = 株式会社ショウエイ 代表取締役

・日本原子力研究開発機構 JAEA イノベーションハブ 社会実装推進課
(コメンテーター)

・廣畑 純平 氏 = 住友商事株式会社 新事業投資第一部 / 部長代理

・高橋 遼平 氏 = 株式会社みらい創造機構 執行役員 パートナー / グロースチーム統括

■17:10-18:00

[Session 3] 世界の未来産業を探る: 日立東海に向けた Reverse-PITCH!!

・山岡 利至 氏 = JX 金属株式会社 技術本部技術戦略部 オープンイノベーション担当課長 (兼)
主席技師

・廣畑 純平 氏 = 住友商事株式会社 新事業投資第一部 / 部長代理

・高橋 遼平 氏 = 株式会社みらい創造機構 執行役員 パートナー / グロースチーム統括

・若園 芳嗣 氏 = ローム株式会社 イノベーション推進室 課長 / 博士 (工学)

(コメンテーター)

・五十嵐 浩也 氏 = 筑波大学 特命教授

(モデレーター)

・荻谷 裕樹 氏 = 公益財団法人日立地区産業支援センター 係長

■18:00-19:00

[ネットワークング] ものづくり企業、ベンチャー、大手企業等の交流会 ※現地のみ

【問い合わせ先】

県産業戦略部技術振興局技術革新課イノベーション創出グループ

TEL: 029-301-3522 E-mail: shosei5@pref.ibaraki.lg.jp



5.【案内】「TSUKUBA CONNECT #56 多様性社会×女性 CxO」にご参加ください(R5.10.20(金))!

県では、つくばを中心にスタートアップの世界的な拠点形成を図るため、起業家や投資家、研究者や企業など、様々な分野の方がピッチや交流するプログラム「TSUKUBA CONNECT」を毎月第3金曜日に開催しています。

10月20日(金)のテーマは、「多様性社会×女性 CxO」です。スタートアップ企業の成長・成功の鍵として、多様性や女性リーダーシップの重要性が注目されています。グローバルに活躍する女性リーダーたちが直面した課題や切り拓いてきた道のりを学び、新しいアントレプレナーシップの在り方を共に考えましょう。

以下 URL から参加をお願いします(参加費無料、推奨ブラウザ: Google Chrome)。

<https://venturecafetokyo.org/event/tsukuba-connect-56/>

「TSUKUBA CONNECT #56 多様性社会×女性 CxO」

日時：令和5年10月20日（金）17:30～21:00

会場：co-en 及び オンライン

■17:30-17:50

How to enjoy TSUKUBA CONNECT

■18:00-18:10

[Session 1] 経産省による Femtech & 女性起業家支援取り組み紹介

・村山 恵子 氏 = 経済産業省 経済産業政策局 経済社会政策室 室長補佐

■18:15-18:45

[Session 2] Femtech 最新事例とテクノロジー動向 ～女性ヘルスケアの課題と未来へのアプローチ～

・皆川 朋子 氏 = オルガノン株式会社 Executive Director / ウィメンズヘルス・コマーシャル部門、一般社団法人 Femtech Community Japan 代表理事/ Founder

■18:50-20:00

[Session 3] PITCH ARENA

・茨城県立竜ヶ崎一高・附属中学校 ロボットチーム「SYAKURYU」

・大川 貴世美 氏 = 合同会社 Emmagination 代表

・北野 早織 氏 = 株式会社ベテル 商品企画部 次長

・森本 将也 氏 = fermata 株式会社 プロダクション事業部マネージャー
(コメンテーター)

・光畑 由佳 氏 = 有限会社モーハウス 代表取締役、NPO 法人子連れスタイル推進協会 代表

■20:05-21:00

[Session 4] 女性 CxO がリードする多様性社会

・北原 明子 氏 = 株式会社ワークスペース 取締役副社長 CFO

・関 まりか 氏 = 株式会社 Mamawell 代表取締役 CEO

・藤本 あゆみ 氏 = Plug and Play Japan 株式会社 執行役員 CMO、一般社団法人スタートアップエコシステム協会 代表理事

【問い合わせ先】

県産業戦略部 技術振興局 技術革新課 イノベーション創出グループ

TEL：029-301-3522 E-mail：shosei5@pref.ibaraki.lg.jp



6.【案内】「茨城×起業 ～知の集積地、茨城県のポテンシャル～」にご参加ください(R5.10.31(火))！

県では、つくばを中心にスタートアップの世界的な拠点形成を図るため、起業家や投資家、研究者や企業など、様々な分野の方がピッチや交流するプログラム「TSUKUBA CONNECT」を毎月第3金曜日に開催しています。

10月31日（火）は、「MIRAI LAB PALETTE」とのコラボレーション企画として、東京・大手町にて、国の研究機関が集積する茨城県と、技術系スタートアップの育成をサポートするベンチャーキャピタルであるみらい創造機構、つくばで30年以上にわたりビジネス支援を続けてきたつくば研究支援センターとが協力し、ディープテックスタートアップへの経営参画を考える経営人材向けに、イベント「茨城×起業 ～知の集積地、茨城県のポテンシャル～」を開催します。

以下 URL から参加登録をお願いします（参加費無料、推奨ブラウザ：Google Chrome）。

<https://venturecafetokyo.org/event/tsukuba-connect-57/>

「茨城×起業 ～知の集積地、茨城県のポテンシャル～」

日時：令和5年10月31日（火）18:00～20:00

会場：MIRAI LAB PALETTE ※オンライン配信なし

■18:00-18:10

[Session 1] info 茨城のポテンシャル

・堀越 瑞紀 = 茨城県 産業戦略部 技術振興局 技術革新課 主査

・大島 諒平 = 茨城県 産業戦略部 技術振興局 技術革新課 イノベーション創出グループ 立地推進東京統括本部駐在

■18:10-18:40

[Session 2] つくば発スタートアップ経営者のリアル

・三品 聡範 氏 = ときわバイオ株式会社 取締役 COO

■18:40-19:10

[Session 3] VC から見たスタートアップで働くとは

・高橋 遼平 氏 = 株式会社みらい創造機構 執行役員 パートナー / グロースチーム統括

■19:10-19:30

[Session 4] What's up!! TSUKUBA CONNECT

・大塚 和慶 氏 = 株式会社つくば研究支援センター ベンチャー・産業支援部 主任 / インキュベーションマネージャー

・木野内 裕一 = 茨城県 産業戦略部 技術振興局 技術革新課 イノベーション創出グループ

・高橋 遼平 氏 = 株式会社みらい創造機構 執行役員 パートナー / グロースチーム統括

・堀下 恭平 氏 = 株式会社しびつくばわー 代表取締役社長 / Venture Cafe Tokyo TSUKUBA CONNECT General Program Manager

■19:30-20:00 ネットワーキング

【問い合わせ先】

県産業戦略部 技術振興局 技術革新課 イノベーション創出グループ

TEL : 029-301-3522 E-mail : shosei5@pref.ibaraki.lg.jp



7.【募集】ビジネスチャレンジプログラム（県北 BCP）アイデアソンの中間報告会を開催！

県では、県北地域における地域活性化や雇用創出を図るため、新たなビジネスにチャレンジする県北地域の中小企業を対象に「ビジネスチャレンジプログラム」を実施しております。

このたび、本プログラムで実施しているアイデアソンの中間発表会を開催します。

7月から月1回のペースでアイデアソンを開催し、参加者とチームになって磨き上げてきた 10社のビジネスプランをお楽しみに！

○ビジネスチャレンジプログラム（県北 BCP）アイデアソン 中間報告会

日 時 : 令和5年10月21日(土) 13:00~18:00 (途中入場・退出可)

会 場 : 日立地区産業支援センター (日立市西成沢町2丁目20-1)

※現地に来られない方向けに、オンラインも配信あります。

募集時期 : 開催当日まで受付

募集対象 : 企業経営者、個人事業主、会社員、公務員、学生など。

地域に関わらず、どなたでもご参加いただけます。

【申込方法等】 中間発表会の詳細、お申込は、下記 URL からお願いします。

<https://civicpower.jp/bcp/news/12166/>

【問合せ先】

県政策企画部 県北振興局 振興グループ

TEL : 029-301-2715 E-mail : kenpokusinkou2@pref.ibaraki.lg.jp



8.【募集】ぶっ飛んだバスツアー「ロケ地×コスプレ×爆破ツアー」参加者募集！

ロケ誘致全国有数の茨城県。公開されたばかりの鹿島海軍航空隊跡、普段は入れない&初コスプレ受け入れの旧芦山浄水場、特撮の聖地・松井建設での爆破体験などをバスで巡るツアーを開催します。

コスプレで撮影を楽しむのも、ロケ地をゆっくり見学するのも、どちらでも OK！

この機会にぜひ茨城のロケ地をご堪能ください！

日 時 : 2023年11月19日(日)

集合場所 : TX つくば駅 7:40 JR 土浦駅 8:20

訪問場所 : 鹿島海軍航空隊跡、旧芦山浄水場、松井建設 他

旅行代金 : 大人こども同料金 27,000円 ※22,000円

※前泊、後泊など県内宿泊有の場合 5,000円引きとなります (要証明)。

【問合せ・お申込み先】

一般社団法人茨城県観光物産協会

HP : <https://yoitokoplan.com/>

E-mail : touoffice@ibarakiguide.info

※必ず旅行条件等を HP でご確認の上、お申し込みください。

9.【募集】里親募集中！「あなたも『里親』になりませんか？」

茨城県では、事情があって家族と暮らせない子どもたちを一定期間養育してくださる養育里親を求めています。

また、本県は、民間フォスタリング機関（里親の新規開拓、研修、子どもとのマッチング、養育中の支援を包括的に行う機関）を設置して、さらなる里親支援を推進しているところです。

《民間フォスタリング機関の活動について》

- ①里親制度に関するご相談をお受けしております。
- ②里親登録を希望される方にガイダンスを行います。
- ③年2回ほど里親制度説明会を開催しています。
- ④地域のイベントやドラッグストア等で里親制度相談会を不定期で開催しています。

こどもが好き、児童福祉に関心がある、地域の子育て支援の力になりたいなどお考えの方、里親の話聞いてみませんか？下記フォスタリング機関が丁寧に対応させていただきます。お気軽にご相談ください。

【問合せ先】

ホームページ：<https://doujinkai.or.jp/foster-parent/recruit-tsukuba/post-139.html>

茨城県央・県北・鹿行地区 児童家庭支援センターあいびー（担当：新山）
茨城県水戸市小林町 1186-84
TEL：080-8434-3609

茨城県福祉部 青少年家庭課 児童育成グループ
TEL：029-301-3247 E-mail：k_iida@pref.ibaraki.lg.jp

10.【募集】茨城県災害ボランティア活動支援基金への寄附を募集しています。

大規模災害が発生した時、被災した方の生活再建には、ボランティアの力が不可欠です。茨城県では、近年、平成27年9月の関東・東北豪雨や、令和元年の東日本台風、今年の6月と9月には台風に伴う大雨災害などで被害がありましたが、県内外からたくさんのボランティアが駆けつけ、被災者への支援活動をしてくださいました。

今後起こりうる、これまで以上の大規模な災害に備えるべく、茨城県では「茨城県災害ボランティア活動支援基金」を設置し、災害ボランティア活動の支援のため、広く寄附を募り、これを活用して、災害発生時にボランティアの方々活動しやすい環境の整備を図っています。

皆様からの寄附をお待ちしております。

★災害ボランティア活動支援基金は企業版ふるさと納税の対象になります★

詳しくはこちら：<https://災ボラstandby.jp/kgiyouban/>

※詳細、手続きについては、県福祉政策課HP又は特設サイト「災ボラSTANDBY（スタンバイ）」から、ご確認ください。

県HP：<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/fukushi/chiiki/ibabora.html>

災ボラSTANDBY：<https://災ボラstandby.jp/processfaq/>

【問合せ先】

県福祉部 福祉政策課 地域福祉グループ
TEL：029-301-3157 E-mail：fukushi1@pref.ibaraki.lg.jp

11.【募集】茨城県2023年台風第13号に係る災害義援金を募集しています。

この度の令和5（2023）年台風第13号による影響により、被災された方々を支援することを目的として、日本赤十字社茨城県支部及び茨城県共同募金会において義援金を受け付けております。

寄せられた義援金は、県が設置する配分委員会を通じて、被災された方々にお配りします。

皆様のご支援とご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

【受付窓口】

- 日本赤十字社茨城県支部

受付口座：①常陽銀行 本店営業部 普通 3873830
②筑波銀行 県庁支店 普通 1210805
③茨城県信用組合 県庁前支店 普通 7564122
①②③共通名義：「日本赤十字社茨城県支部 支部長 寺門 一義」

H P : <https://www.jrc.or.jp/contribute/help/20230913/>

TEL : 029-284-1380(県支部組織振興課)

●茨城県共同募金会

受付口座：①常陽銀行 本店営業部 普通 3913371
②筑波銀行 県庁支店 普通 1210730
①②共通名義：社会福祉法人茨城県共同募金会 台風13号災害義援金
③ゆうちょ銀行 00190-6-792916
③名義：茨城県共募台風第13号災害義援金

H P : <https://www.akaihane-ibaraki.jp/?p=4728>

TEL : 029-241-1037

【募集期限】2023年12月31日(日)まで

【問合せ先】

県福祉部 福祉政策課 地域福祉グループ

TEL : 029-301-3157 E-mail : fukushil@pref.ibaraki.lg.jp



12. 【募集】「茨城県災害ボランティア登録」における団体登録を募集しています。

茨城県では、令和2年12月に制定された「茨城県災害ボランティア活動を支援し、促進するための条例」を踏まえ、災害ボランティア活動の支援・促進に取り組んでいます。

「茨城県災害ボランティア登録」は、災害時に災害ボランティア活動をしていただける団体や、災害ボランティア活動に興味がある団体などに予め登録をしていただき、災害時だけでなく平常時から、災害ボランティア活動に関する様々な情報をメールにて配信するものです。

皆様の積極的なご登録をお願いいたします。

※「茨城県災害ボランティア登録」は、あくまで登録者への「災害ボランティア活動」に関する情報発信を趣旨としており、登録によって災害発生時の災害ボランティア活動が義務づけられるものではありません。

1 団体登録の募集期間等

令和5年4月17日(月)～令和6年2月28日(水)

○登録有効期間：令和6年3月31日まで(年度単位で登録いただきます。)

2 登録対象団体

茨城県内で災害が発生した際に、災害ボランティア活動を希望する団体又は同活動に興味がある団体

※登録する際にはメールアドレスが必要となります。

3 登録方法

県福祉政策課HP又は特設サイト「災ボラSTANDBY(スタンバイ)」から、「災害ボランティア登録」の団体登録用フォームにアクセスし、オンライン申請を行います。

○「災ボラSTANDBY」URL：<https://災ボラstandby.jp/>

※なお、災害ボランティア登録は個人登録も実施しておりますので、是非、職員の方々にもご案内ください。

【問合せ先】

県福祉部 福祉政策課 地域福祉グループ

TEL : 029-301-3157 E-mail : fukushil@pref.ibaraki.lg.jp



13. 【募集】茨城県庁舎(行政棟)内広告(掲出)募集中!

茨城県では、県有資産の有効活用を図るとともに県民サービスの向上と地域経済の活性化に寄与することを目的に、県庁舎内(行政棟)の有料広告を募集しています。

様々な人たちが行き交い情報を発信する県庁舎を、PRの場としてぜひご活用ください。

募集に係る資料等につきましては、以下の県ホームページに掲載しております。

<https://www.pref.ibaraki.jp/somu/kanzai/koyu/kokoku/kokoku26/kokoku-gaiyoh26.html>

現在の掲出空き状況は、こちら

<https://www.pref.ibaraki.jp/somu/kanzai/koyu/kokoku/kokokuh26/documents/r5aki.pdf>

【問合せ先】

県総務部 管財課 施設管理担当

TEL：029-301-2387 E-mail：kanzai2@pref.ibaraki.lg.jp



14.【募集】茨城県庁舎 11 階アトリウムでセミナーの開催、WEB 会議やテレワークをしませんか！

茨城県庁舎 11 階のアトリウムについて、フロアの一部を民間企業等の会議やセミナー及びワーキングなど、ビジネス等にご利用いただけます。

「いばらき電子申請・届出サービス」から、簡単にお申し込みできますので、ぜひご利用ください。

1 利用（貸出）エリア

11 階アトリウムの東側に、利用目的（団体・個人）に対応した 2 つのエリアを設定。

①セミナーゾーン（団体向）

20 人程度まで利用可。100 インチスクリーン（プロジェクター）、音響設備あり

②ワーキングゾーン（個人向）

・ボックス席（4 人掛）：2 か所（2 名様以上で利用可能）、個人席：3 席

2 利用方法等

○利用開始：令和 4 年 9 月 26 日(月)から貸出中

○利用時間：平日 9 時～18 時（セミナーゾーンは延長可：応相談）

○利用料金：①セミナーゾーン：1 日 2,000 円（予約は 3 か月以内）

②ワーキングゾーン：1 日 200 円/1 席当たり（予約は 3 週間以内）

※「いばらき電子申請・届出サービス」からお申込みいただけます。

募集に係る資料等につきましては、以下の県ホームページに掲載しております。

<https://www.pref.ibaraki.jp/somu/kanzai/shisetsu/11kaiatriumriyou/atriumriyou.html>

（利用規約等も掲載されておりますので、一読ください。）

※ご利用の際は、ご利用者の確認等を行いますので、必ず管財課（4 階北側）にお立ち寄りください。

お気軽にお問い合わせください。

【問合せ先】

県総務部 管財課 施設管理担当

TEL：029-301-2387 E-mail：kanzai2@pref.ibaraki.lg.jp



★ご覧いただき、ありがとうございました★ 次号をお楽しみに！！

◇県産業戦略部では、主に企業の方に向けて当メールマガジンを毎月発行しております。

当メールの定期配信をご希望の場合は、下記 E-mail あてに、

「氏名、企業・団体名、連絡先、E-mail」を記載のうえ、送信願います。

また、本メールマガジンへのご意見等ございましたら、下記発行元に電子メール、または FAX にてお寄せください。



◇発行元、ご意見・お問い合わせ先

茨城県産業戦略部産業政策課総務 G 企画担当

住 所：〒310-8555 茨城県水戸市笠原町 978-6

連絡先：TEL 029-301-3515 FAX 029-301-3539

E-mail：shorobu1@pref.ibaraki.lg.jp

◇ Copyright(C) 2008 茨城県 掲載記事の無断転載を禁じます。

